

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	6060	(H.24)No.	6060
-----------	------	-----------	------

事務事業名	国民年金委託事務費		
担当部局名	担当室名	室長名	
市民部	保険年金室	福永ひとみ	

会計区分	事業コード	180501
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 民生費	国民年金委託事務費	
項 社会福祉費	(小事業名)	
目 国民年金費	国民年金委託事務費	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1	互いに認めあい支えあう、健康で安心できる暮らし
	基本政策	5	自立を支える地域福祉の充実
	施策	4	社会保障
	小施策		
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
市民の年金受給権の確保を図り、健全な市民生活の維持・向上をめざします。
事業内容
国民年金事業の事務は、年金事務所が行うほか、一部の事務については市に行わせることとしている。(第一号法定受託事務) 第1号被保険者の資格に関する届の受理・報告、任意加入被保険者の資格に関する届の受理・報告、第1号被保険者のみの期間を有する者の基礎年金裁定請求書の受理・報告、寡婦年金・死亡一時金の請求書の受理・報告、保険料免除に関する届出・申請の受理・報告

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	第1号被保険者の資格に関する届の受理・報告(2,414件) 任意加入被保険者の資格に関する届の受理・報告(56件) 第1号被保険者のみの期間を有する者の基礎年金裁定請求書の受理・報告(30件) 寡婦年金・死亡一時金の請求書の受理・報告(8件) 保険料免除に関する届出・申請の受理・報告(4,972件) 全体事務経費3,075円	第1号被保険者の資格に関する届の受理・報告 任意加入被保険者の資格に関する届の受理・報告 第1号被保険者のみの期間を有する者の基礎年金裁定請求書の受理・報告 寡婦年金・死亡一時金の請求書の受理・報告 保険料免除に関する届出・申請の受理・報告 全体事務経費2,941千円

H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
第1号・任意加入被保険者の資格届及び免除申請受理・報告 第1号期間を有する者の基礎年金裁定請求書の受理・報告 寡婦年金・死亡一時金の請求書の受理・報告	第1号・任意加入被保険者の資格届及び免除申請受理・報告 第1号期間を有する者の基礎年金裁定請求書の受理・報告 寡婦年金・死亡一時金の請求書の受理・報告	第1号・任意加入被保険者の資格届及び免除申請受理・報告 第1号期間を有する者の基礎年金裁定請求書の受理・報告 寡婦年金・死亡一時金の請求書の受理・報告

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	3,075千円	2,941千円	2,941千円	2,941千円	2,941千円
内訳(千円)					
国・県支出金	3,075	2,941	2,941	2,941	2,941
地方債					
その他()					
一般財源	(0)	0	0	0	0
人工数					
職員					
臨時職員等	0.96人	1.60人	1.60人	1.60人	1.60人
概算人件費	(0千円) 0千円	1,088千円	1,088千円	1,088千円	1,088千円
+ 総事業費	(0千円) 3,075千円	4,029千円	4,029千円	4,029千円	4,029千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
「考察」及び「今後の対応方針」の記載対象外の事務事業	

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか - (施策指標の達成に分類できない)	
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
法定受託事務事業のため	